

令和8年度第1回公共サービス改革委員会 次第

日時：令和8年6月23日（火）14：00～

場所：市役所本館3階 庁議室

1 開会

2 事務局紹介

3 今年度の実施方針について

4 事務連絡

5 閉会

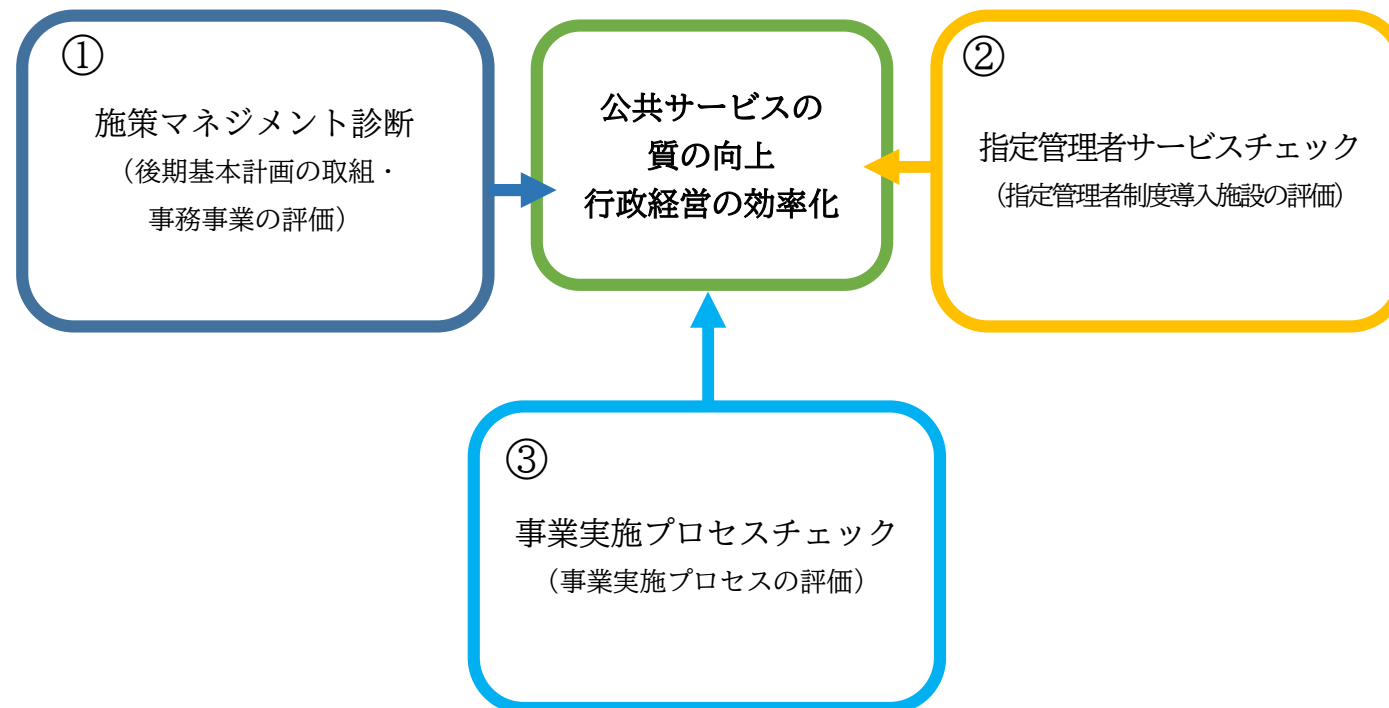
令和8年度の実施方針について（第六期公共サービスDOCK事業）

1 大野城市公共サービスDOCK事業について

公共サービスの質の向上と行政経営の効率化を図るため、市の施策・事業等を評価・診断する「大野城市公共サービスDOCK事業」を実施している。

評価・診断にあたっては、公共サービス改革委員会を設置し、行政経営や財務、人事・組織など、様々な専門的な視点に加え、市民の視点での診断を行い、客観的かつ専門性の高い評価を実施している。

【第六期公共サービスDOCK事業】



●各診断等の概要

① 施策マネジメント診断

第6次総合計画後期基本計画を構成する「取組」及びその「取組」を構成する「事務事業」に関して、総合計画の推進が着実になされているか、また事業再整理（事業の拡大・縮小・廃止・リニューアル等）の方向性に対する評価を行うもの。

② 指定管理者サービスチェック

指定管理者制度により公共サービスを提供している事務事業に対して、「市民満足度」及び「費用対効果」の観点からチェックを行うとともに、指定管理の適正さについて評価を行うもの。

③ 事業実施プロセスチェック

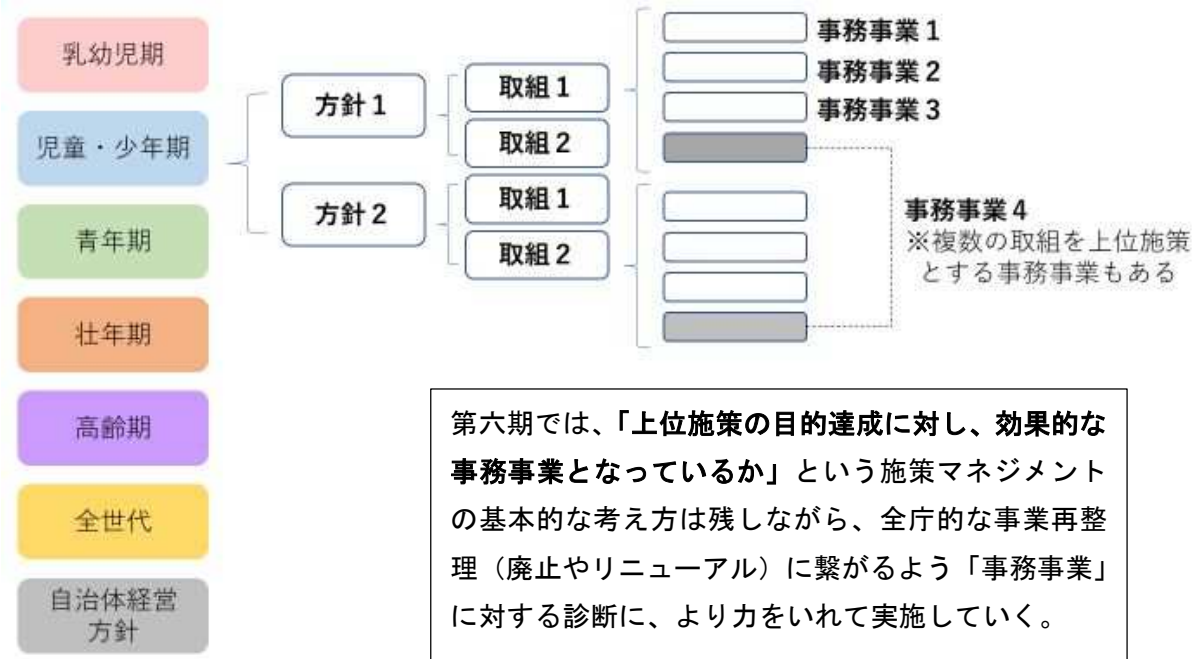
各課で実施している事務事業に対し、業務フローの統合や省略化、ICTの活用、民間委託など、より効率的・効果的な実施プロセスになるよう改善提案を行うもの。

2 施策マネジメント診断について

(1) 目的

- ①第6次大野城市総合計画後期基本計画の着実な推進
- ②全庁的な事業再整理（廃止やリニューアル）の推進

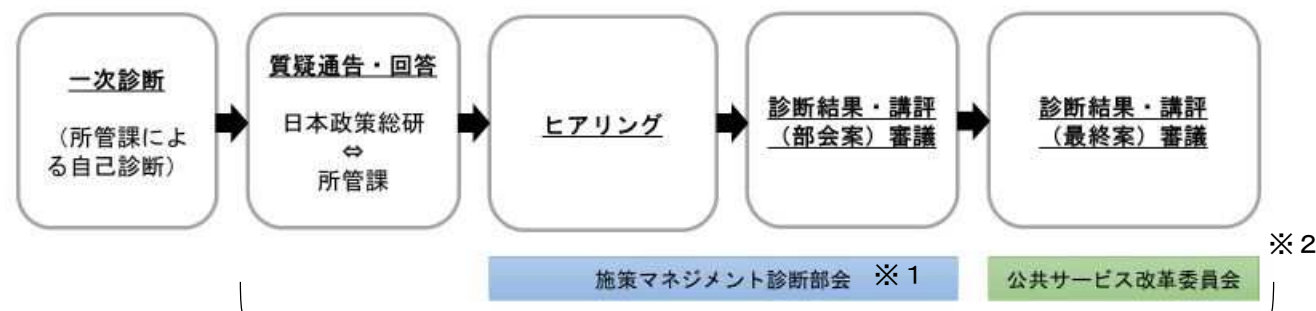
【後期基本計画の政策体系】



(2) 診断の手法

事務事業所管課による一次診断（自己診断）と、公共サービス改革委員会による二次診断（外部診断）を実施する。

【診断のながれ】



二次診断（外部診断）

※1 公共サービス改革委員会委員（8名）、市関係団体からの推薦を受けた委員（6名）、市職員（4名）で構成する「施策マネジメント診断部会」によるヒアリングを実施する。

※2 診断結果・講評（部会案）を公共サービス改革委員会で審議し、最終決定する。

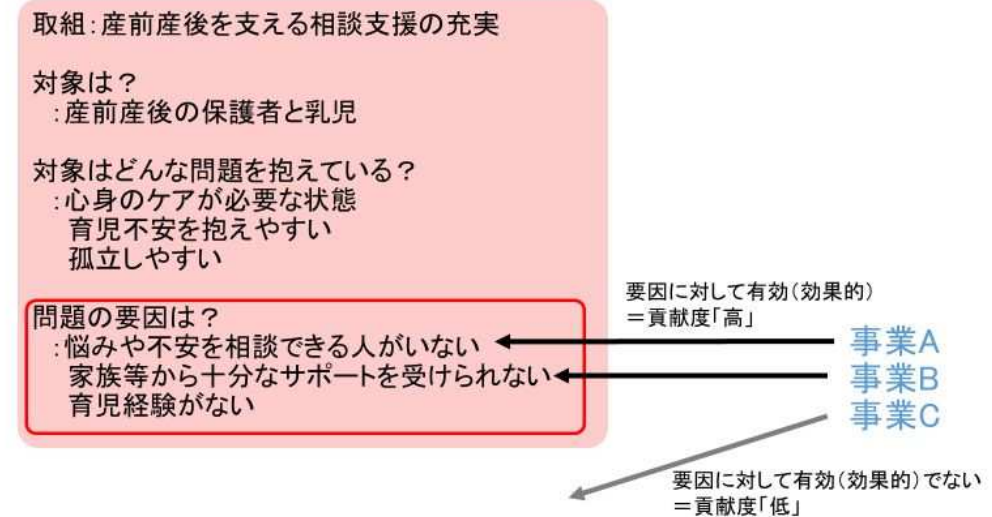
(3) 診断の視点

事務事業に対し、「上位施策（後期基本計画の取組）への貢献度」と「コストパフォーマンス」の2つの視点から診断を行う。

①「上位施策（後期基本計画の取組）への貢献度」の考え方

上位施策（後期基本計画の取組）の対象が抱える問題とその要因について分析を行った上で、事務事業が問題要因の解消に貢献しているかどうかを評価する。

【貢献度の考え方（例）】

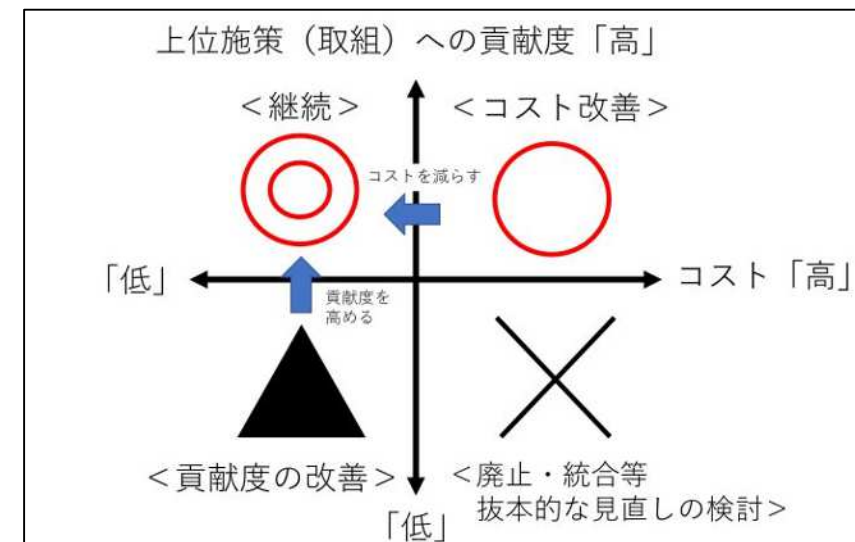


②「コストパフォーマンス」の考え方

事務事業の活動指標や成果指標の一単位あたりのコストを算出し、コストパフォーマンスを評価する。一単位当たりコストのみでは読み取れない実情や不明点については、質疑通告書やヒアリングで確認した上で評価を行う。

例) 会議1回当たりのコスト、参加者1人当たりのコスト、
交付一件当たりのコスト など

【二つの視点を軸にした評価のイメージ図】



(4) 二次診断（外部診断）対象

令和8年度は、以下の取組を上位施策とする事務事業から選定する。
(義務的な事務事業は除外)

	ライフステージ・方針	取組	事務事業数
令和8年度	児童・少年期・01	03 文化・スポーツに触れる機会の創出	1
	青年期・02	02 スポーツを続けられる環境づくり	5
	壮年期・01	01 コミュニティ活動への参画促進	3
	高齢期・03	03 適正な介護保険の運営	3
	全世代・01	01 持続可能な地域社会の構築	1
	全世代・01	02 公益活動の活性化	4
	全世代・01	03 多文化共生と国際交流の推進	2
	全世代・05	01 ゼロカーボンの推進	1
	全世代・08	01 歴史と文化の活用	8
	全世代・09	01 シティプロモーションの展開	1
	全世代・09	02 情報発信の強化	1
	計	11	30

※参考：令和6年度：35事業、令和7年度29事業

【義務的な事務事業】

- 法定受託事務
- 扶助費の給付
- 公共施設の維持管理・補修
- 土木施設の整備
- 総合計画・個別計画の策定・中間見直し
- 基金積立金、市債償還金、特別会計繰出金、各種利子、組合分担金、災害見舞金等
- 人件費、議員報酬等
- その他 （法令により実施が義務付けられているもの）等

※地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）や地域未来交付金を活用した事務事業等、制度を活用するにあたり、外部評価を受ける必要がある事務事業についても、施策マネジメント診断と合わせて、進捗状況や取組内容に対するヒアリングや評価を行う。※3事業を予定

(5) 実施スケジュール

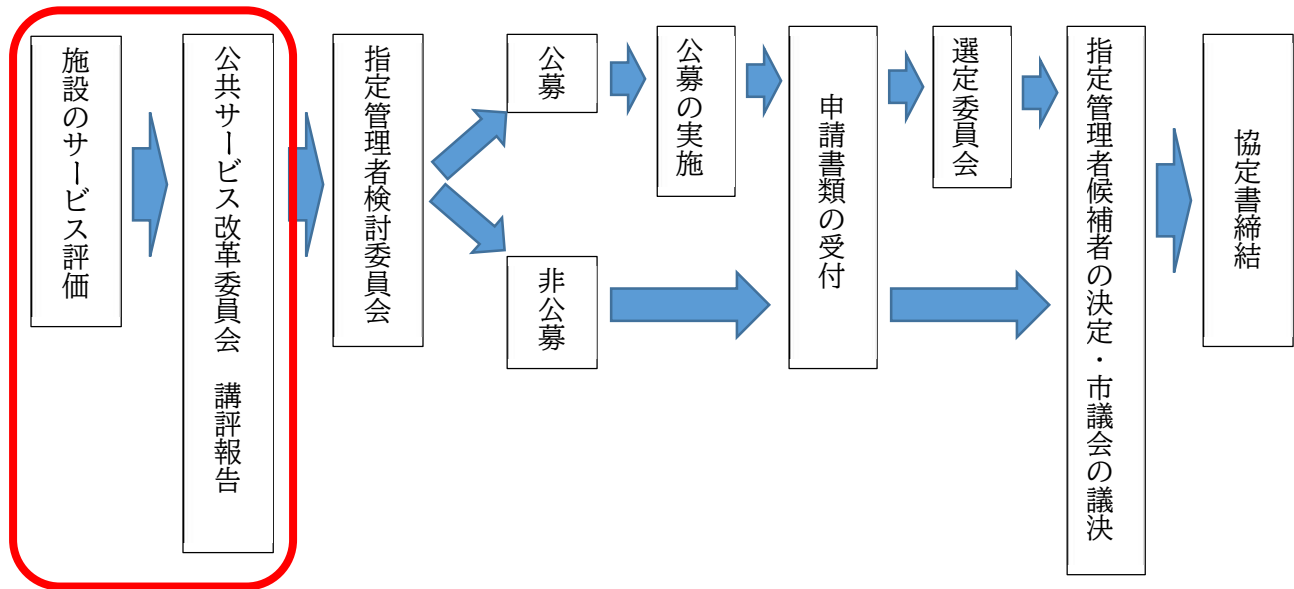
5月中旬～6月下旬	一次診断実施
6月29日（月）	施策マネジメント診断部会（委嘱・事前説明会） ※団体推薦委員のみ
7月上旬～7月下旬	質疑通告・回答
8月上旬	施策マネジメント診断部会（ヒアリング）
10月中旬	施策マネジメント診断部会（部会案審議）
11月中旬	第3回公共サービス改革委員会における審議
12月中旬	審議結果市長報告

3 指定管理者サービスチェックについて

(1) 目的

指定管理者サービスチェックでは、指定期間が最終年度を迎える施設を対象に、現在の指定管理者が最適な担い手であるか、また、実施効果が市民に還元されているかという点に着眼して、当該施設のサービス内容及び管理運営手法についてチェックすることで、指定管理者制度の目的である市民サービスの向上と効率的な施設運営の充実を図ることを目的としている。

(2) 指定管理者の更新手続きの流れ



(3) サービスチェックの手法

① 現地視察	・所管課と施設関係者立ち会いのもと、現場の実態を把握するため、施設の現地視察を行う(25分程度)。
② 所管課ヒアリング	・資料を基に、ヒアリングを実施する(30分程度)。 「事業報告書」 「施設の管理運営に関する評価シート」 「労働条件審査 チェックシート」 「利用者満足度(利用者アンケートより)」 「質疑通告書」 「収支明細書の内訳が分かる資料」 など
③ 審議(意見交換)	・所管課ヒアリング終了後、委員を中心に審議(意見交換)を行う。(30分程度)

(4) 診断の視点

- ・施設の利用者の状況、また利用者の満足度かどうか
- ・法令等を遵守した施設管理・運営がされているか
- ・従業員を適正な労働条件のもと雇用しているか
- ・次年度以降、改善すべき点はないか
- ・これまでの状況を踏まえ、次期指定管理期間や募集方法(公募・非公募)はどうするべきか

(5) 診断対象施設

令和8年度末で指定管理者の指定期間が終了する施設(4施設)

施設名	現指定管理者	指定期間	所管課
大野城市いこいの里	株式会社トキワビル商会	3年間	すこやか福祉部 すこやか長寿課
大野城市障がい者支援センター	社会福祉法人 野の花学園	5年間	すこやか福祉部 福祉サービス課
大野城いこいの森	ハッピーツリーグループ	5年間	都市整備部 公園街路課
コミュニティセンター(南・中央・東・北)	NPO法人 共働のまち大野城	5年間	地域創造部 地域行政センター統括課

(6) 実施スケジュール

6月上～中旬	質疑通告回答(所管課)
6月29日(月)	指定管理者サービスチェック実施(1日目) ・大野城市いこいの里(すこやか長寿課) ・障がい者支援センター(福祉サービス課)
6月30日(火)	指定管理者サービスチェック実施(2日目) ・コミュニティセンター(地域行政センター統括課)
7月1日(水)	指定管理者サービスチェック実施(3日目) ・大野城いこいの森(公園街路課)
7月下旬	第2回公共サービス改革委員会にて講評案審議(書面審議)
8月上旬	診断結果・講評を市へ報告

4 事業実施プロセスチェックについて

(1) 目的

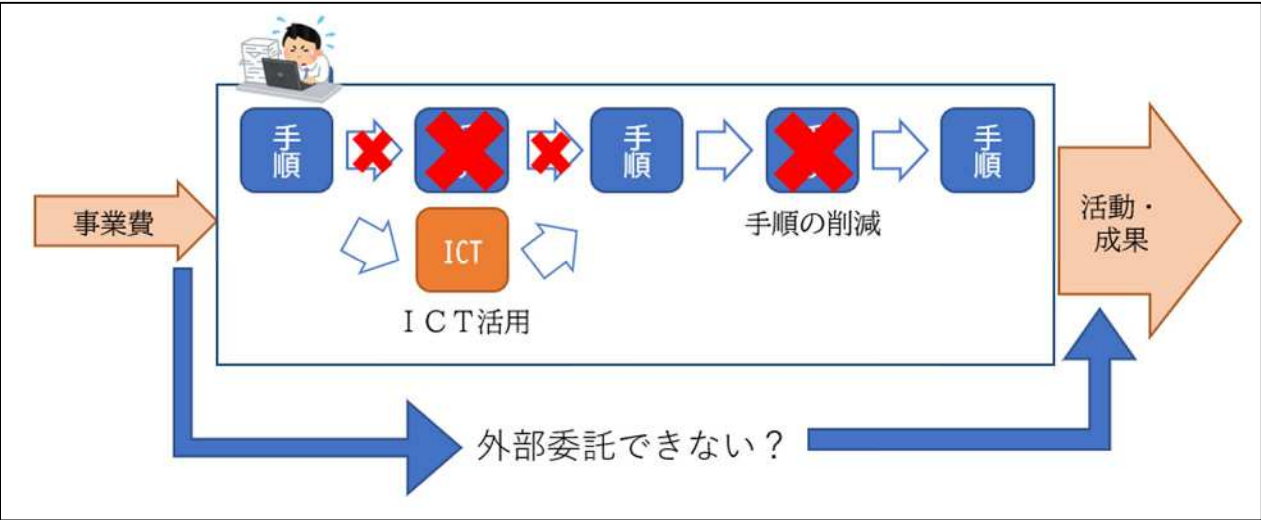
事業実施プロセスの変革の促進

(2) プロセスチェックの効果

対象業務にかかる業務量や職員のリソースを削減し、重点的に取り組むべき他の事業等により注力できるようになる。

(3) プロセスチェックの手法

対象業務の業務効率化や担い手の見直しの検討ができる作業手順単位（最大20プロセス程度）に細分化したうえで、プロセス毎の難易度や作業時間、職種別従事割合、委託の可能性や入出力情報などから、プロセスや担い手の見直し、外部委託やICTの活用ができないかどうか評価する。



【確認項目】

- ・どのようなプロセスで業務を進めているか
- ・各プロセスにどのくらいの難易度があり、時間を要しているか
- ・正規職員や会計年度任用職員など、誰がどのくらいの割合で作業に従事しているか
- ・どのようなシステム（ワード、エクセル含む）を使用しているか
- ・各プロセスを進めるうえで、留意点はどのようなことがあるか

(4) 対象とする業務

調整中

※令和6年度対象：5業務 令和7年度対象：4業務

(5) プロセスチェックに参加する委員

公共サービス改革委員会	行政経営について専門的な知識を有する者 九州大学大学院法学研究院教授 嶋田 暁文 委員長
公共サービス改革委員会	ICT活用による業務改善に専門的な知識を有する者 (公財)九州先端科学技術研究所 吉良 幸生 委員
公共サービス改革委員会	人事・組織等に専門的な知識を有する者 社会保険労務士 岡崎 敏郎 委員
市職員	総合政策部 辻 良孝 部長
市職員	総合政策部経営戦略課 田中 康大 課長
市職員	デジタル推進課長 原 勇作 課長

(6) 実施スケジュール

9月	対象課による調査票作成
11月	業務フロー図・改善提案書（案）の作成 プロセスチェック参加委員によるヒアリング
12月	講評案（改善提案書）の作成
1月	第4回公共サービス改革委員会による講評案審議
2月	審議結果市長報告
4月以降	講評に基づいた業務改善の検討

■年間スケジュール予定表

		公共サービス改革委員会												委員 団 体 推 薦 （ 6 名 ）		総 部 長		経 営 課 長		推 進 課 長		デ ジ タ ル		財 政 課 長		佐 々 木 政 策 総 断 士 研		4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		嶋田 委員 長	野村 副委 員長	岡部 委員	吉良 委員	岡崎 委員	西田 委員	長谷川 委員	浦屋 委員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

<備考>

- ◇ ★・・・出席をお願いします。
- ◇ ☆・・・全日程の内、1回の出席をお願いします。
- ◇ 施策マネジメント診断部会の部会委員には、団体推薦委員が加わります（6つの市民団体から1名ずつ推薦）。